

囲碁対局

碁キ子くん

取扱説明書



ジー・エー・エム

〒144 東京都大田区蒲田1-22-18-418
TEL.(03)736-6879

89.1.10-0001

も く じ

1. ご使用になる前に	1
2. ハードウェア	2
3. 碁キチくんより	3
4. ご使用手順	5
5. 「ご案内」における各項目のはたらき	6
6. 対局	7
7. 対局の終了と判定	8
8. 対局の記録	9
9. 対局の再現・再開	10
10. 置碁について	11
11. マウスのご利用	12
12. 終わりに	13
13. コマーシャル	14
14. 碁界記録室	15

1. ご使用になる前に

この度は、「碁キチくん・中級(上)」をお買上いただき、誠に有難うございます。

本書は、「碁キチくん」をより楽しく有効に活用いただくために、「碁キチくん」の諸機能とその使い方などについて解説しています。ご使用前に本書をよくお読みになった上で、「碁キチくん」を存分にお楽しみ下さい。

★ 「碁キチくん・中級(上)」には、以下のものが含まれています。

碁キチくん・中級(上)	ディスクA	1枚
同	ディスクB	1枚
碁キチくん取扱説明書(本書)		1冊
アンケートはがき		1枚

★ 「碁キチくん」のディスクAには、プロテクトシールを貼らないで下さい。

★ ソフトウェアの保証につきましては、万全をもって商品の管理をしておりますが、不良品、輸送でのトラブルなどで動作に支障があるときは、商品交換いたします。なお、お客様の管理はアンケートはがきを基に登録させていただきます、サービスに努めますのでよろしくお願い申し上げます。

2. ハードウェア

★ 本体

- ① PC-9801RA2, RX2, VX21, VM11, VM21, UX21
など、最近発売のPC-9801シリーズのほとんどの機種ではそのまま動作します。ディップスイッチの変更等一切必要ありませんのでいつもの状態のまま、ご使用下さい。
- ② PC-9801VX2, XLにてご使用になる場合
本体御購入時期により、80286 モードでは動作しないものがあります
もし80286モードで正しく動作しない場合はディップスイッチのSW
3-8をOFFにセットし、V30モードでお使い下さい。なお、御購入時のままならば何もしなくて結構です。
- ③ PC-9801VM2, Mにてご使用になる場合
640KBのRAMが必要です。
- ④ PC-9801Eにてご使用になる場合
640KBのRAMが必要です。
5'2HDまたは3.5'2HDのディスクドライブが必要です。
漢字ROMボードが必要です。
- ⑤ PC-9801XA, U2, F, 初期のPC-9801では御使用になれません。

★ ディスプレイ

専用高解像度カラーディスプレイ(640×400)をお使い下さい。

ディップスイッチおよびメモリースwitchを特殊な状態でお使いの場合、まれに、「基キチくん」が正常に動作しないというケースがございます。その場合は、必要なswitchを標準状態に戻すなどして下さい。なお、実際に「基キチくん」と対局してみて、着手が正常に返ってくるようならば、問題ありません。

ディップスイッチおよびメモリースwitchの変更方法につきましては、PC-9801本体添付のユーザーズマニュアルをご参照下さい。

なお、どうしても動かない等、疑問点、質問がございましたら、当社までご連絡下さい。

3. 碁キチくんより

みなさん こんにちは、ノギキチです。

又お目にかかせて頂いて嬉しく思います。

初級（上）ではじめてお会いして以来、一や2年がたちました あの頃はボクが一番強いと自惚れていたんですけれども、その後、ボクと同じ位のライバルが出現したりして、ボクも大分、勉強しました 今回の中級（上）は、1年前の中級（下）よりも、さらに2・3目強くなっていると思っています。現時点では市販のどのソフトよりも強いと自負しています。もっとも、本人がそう思っているだけです、皆様の厳しいご批評をお待ちしています。

ところで、この間、台湾でコンピュータ囲碁の世界大会が行われました。アメリカ、ヨーロッパ、台湾、日本とが参加し、日本からは3つのソフトが選ばれ参加しました。僕とA社のI君、それにもう1名です 優勝は日本から出ましたが、残念ながらボクではなくライバルのI君でもないんです。そのプログラムは市販されているものではなく、10年前から研究のものとか聞きました。これからも市販するつもりはないともお伺いしているんですが、ボク個人の気持としては市販されるといいなと思っています なぜって、そうなればその人と沢山対戦する事が出来、お互いに強くなって行けると思うからです。現に今、ボクは、ボク自身ちょっといい対局相手が少なくて残念に思っているんです。ボク自身はそういう人達のターゲットにはなれても、ボクの研究目標になってもらえないからです。そうでしょう。ほら、プロ棋士でも、いろんな人の碁を並べて勉強されるそうじゃありませんか。いざ対戦となれば、相手の棋風を徹頭徹尾研究して準備おさおさ怠らないなんて事もあるんじゃないですか。だからこそどんどん強くもなれるのだ。そんな風にボクは思いますけれど、違うでしょう。今のボクの悩みは、そんな相手が少ない事です。人間でもいいんです。そうだノみなさんをお願いしよう —。

ボクの打ったへまな手を知らせて下さい。沢山打ってフロッピーを送って下さい。どんな碁でもいいです。ヒドイ碁、メチャメチャな碁、肝心なところでマチガエた碁、逆転した碁、アキラかえった碁、箸にも棒にもかからない碁、そんな碁が特にいいんです。ボクをうんとしごいてそれを記録して送って下さい。ボクは首を長くして待っています。

どうぞお願いしま〜す。

(世界大会で「碁キチくん」はアメリカ代表には連勝しましたがヨーロッパチャンピオンと日本の前述の優勝プログラムにだけ負けました。)

作者より追伸

世界大会の参加プログラムは、今回のプログラムの思考ルーチン試験用ソフトで、新しい思考ルーチンのテストケースとして参加しました。まだ、思考上のバグやデータ不足など続出し、バランスも悪くメチャクチャな状態でした。それらの問題点を出来る限り解決し、より強化したのが今回の作品です。この作品で大会に参加出来たら…と残念に思っています。来年は優勝するぞ、／

4. ご使用手順

- ① 「碁キチくんディスクA」をドライブ1に「碁キチくんディスクB」をドライブ2に挿入し、PC-9801本体とディスプレイの電源を入れてください。
 - ② 碁キチくんのタイトルが出ますので、そのまましばらくお待ちください。
 - ③ 「ご案内」画面になりましたら、スペース キーで指マークを実行したい項目のところに移動させて、J キーを押してください。
 - ④ 必要項目の変更・設定を行ってから、「対局を始める」を選択して、いよいよ、実戦対局となります。
- ※ 本ソフトを御購入時のままですと、③のところでいきなり「対局を始める」を選択しますと、コンピュータが先番、人間が白で互先の碁を開始することが出来ます。
- なお、この設定はもちろん変更することが可能です。
- ※ ドライブ1のディスクAは、常に必ず挿入したままにしておいて下さい。
- ドライブ2のディスクBは③の「ご案内」画面以降は不要となりますので、取り出しても構いません。

5. 「ご案内」における各項目のはたらき

① 対局を始める

「碁キチくん」との対局や人間同士の対局を開始します。

対局の設定を行う

次に行う対局の諸設定値、すなわち、対局者名、手番（白か黒か）、置き石の数、「碁キチくん」の強さを指定します。

③ 対局記録の一覧

記録・保存用のフロッピーディスクの記録内容を一覧します。

④ 対局の再現・再開

あらかじめ記録・保存されている対局を再現し、まだ終局していない碁ならば対局を続けます。

⑤ 記録の削除

すでに記録済みの対局のうち、保存の必要のなくなった対局を削除するときに利用します。

⑥ 記録用ディスクの作成

記録・保存用のフロッピーディスクを作成します。

⑦ ディスク作成後の記録

実戦対局後、記録用ディスクを作成していなかったときのみ、「記録用ディスクの作成」を実行したのち、この項目を選んでください。この場合以外では使用出来ません。

⑧ 時刻合わせ

記録の際に、日時も合わせて記録されますので、PC-9801本体内蔵のクロックが正しく合っていない時にご利用ください。






⑨ 初期設定

電源投入後、対局の設定を行わずに、いきなり対局を始めるときの各種設定値およびマウスを使用するかどうかを指定します。この設定をしておきますと、次回からは、いちいち設定しなくても、同じ条件でいきなり対局が可能になります。






⑩ 終了

「碁キチくん」をやめる時に使います。

6. 対 局



    キーまたはテンキーを使って着手したい地点にカーソル
緑色の四角い架を移動し、 キーを押しますと、その地点に着手するこ
とが出来ます。


マウス使用の場合はマウスカーソルを着手したい地点に移動し、左クリップ
を押して下さい。

着手されますと、基石が点滅します。その後は、次の手番の人の思考のさま
たげにならないように、点滅もやめ、カーソルも出しません。 キーやカ
ーソルの移動を兼ねて     キーを押しますとカーソルが現れます

対局はごく一般的なルールに従い、人間と対局するときと同じように、行っ
てください。コウなどのルール上の反則手はもちろん着手出来ません。あえて
打とうとすると、コンピュータがメッセージを出しますので、初心者勉強に
も利用できるかと思います。

なお、このソフトは対象が中級クラスの方になっておりますので、碁の基本
的なルールに関しましては、すでにおわかりの事として説明を省かせていた
きます。





「待った」は好ましくありませんが、どうしてもという場合には  を
押すことにより一手ずつ戻って打ち直しが出来ます。「碁キチくん」が考慮中
でも人間の手番のときでも「待った」は有効です。「碁キチくん」が考慮中に
 を押した場合、キーの効きが悪い場合がありますが(「碁キチくん」が
一心に考えている為)、一回押しておけばコンピュータはちゃんと覚えています
のでそのまましばらくお待ち下さい。



また、ちょっと目を離していて、「碁キチくん」がどこに打ったかわからな
い場合は、 を押してください。再度、点滅して着点を知らせてくれます





   





1～9のテンキーも使用可能です。



テンキーを使いますと、斜め移動も出来ます。

 → 着手の決定(右の大きなと同じです)

7. 対局の終了と判定

一般の対局の場合、終局は「対局者双方が終局を認めたら終局とし、その後ダメを詰め、手入れの必要なところは手入れをする。」というのが慣例ですが、高段者の場合はともかく、とくに初・中級者においては、手入れの問題などでもよくもめているのを見かけます。

囲碁は本来、紳士的なものであり、従ってダメ詰めや手入れなども紳士的に行えばよろしいのですがそうも行きません。手入れなどでは、対局者の実力によって必要であったりなかったりなどという場合すらあります。とにかくルールがあいまいである為、とくにコンピュータの場合には、非常に困った問題が生じてきます。

そこで、本ソフト「碁キチくん」ではこれらの事情により、正確を期すために、終局については、次のルールに従って対局してください。なお人間同士の対局の場合は、自由にされて結構です。

- ④ ダメ詰めは対局の内と考え、交互にダメを詰める。
- ② ダメ詰めの結果、手が生じた場合は当然手入れをする。
- ③ 手があることに気が付かずに、ダメを詰めてしまい、相手に利用されても、それは実力の内です。
- ④ ダメ詰め、手入れが終了し、人間およびコンピュータの双方が「パス」したら、終局とします。

わかりやすく述べますと、完全にダメが詰る最後まで、交互に打って下さいということです。

対局が終了しますと、「碁キチくん」が自動的に死二石などの処理をし、勝敗を判定してくれます。画面の白黒の数字は、各々の地にアゲ石を加えた数字です。その遂字にコミがあればコミを差し引いて、勝ち負けが表示されます。地の数え方はいわゆる「日本ルール」です。

万一、判定がおかしい場合は、「碁キチくん」が弱いために計算を間違ったということですのでご容赦ください。

なお、人間同士の対局の場合にはダメ詰め等を最後まで行わない限り、正確な判定が困難なため、「碁キチくん」の判定は不正確になります。

8. 対局の記録

本ソフトでは、コンピュータとの対局および人間同士の対局を、フロッピーディスクに記録し、保存することが出来ます。記録は、終局した碁でも、一時中断してあとで再び対局するつもりの方でも、どちらでも可能です。

- ① 対局を始める前に、「ご案内」画面で「記録用ディスクの作成」を選択し、画面の指示に従い、記録用ディスクを作ります。作成が終わると自動的に「ご案内」に戻ります。
- ② 実戦対局を行い、終局後、あるいは中断後、記録するかどうかをコンピュータが聞いてきますので、先ほどの記録用ディスクをドライブ2に挿入し「記録する」を選択しますと、記録が行われます。記録完了後自動的に「ご案内」に戻ります。

※ 対局前に記録用ディスクの準備をしていなかった場合のみ、まず「記録する」を選び、その後のメッセージをスペースを押して無視し、「ご案内」画面に戻りましたら「記録用ディスクの作成」を選択し、そのうち「ディスク作成後の記録」を選びますと、直前に対局された碁の記録が可能です。

9. 対局の再現・再開

あらかじめ記録された碁を、再現し鑑賞したり、途中中断した碁の場合にはその局面まで再現し、対局を再開することが出来ます。

- ① 記録用ディスクをドライブ2に挿入し、「ご案内」画面で、「対局の再現・再開」を選択してください。
- ② ディスクに記録されている碁の内、どの碁を再現・再開するかを、画面の指示に従って選択してください。
- ③ 再現するときの早さをコンピュータが聞いてきますので、適当な早さを選んでください。
- ④ 対局の再現が始まります。再現途中でもういいという場合は ESC キーを押してください。「ご案内」に戻ります。
- ⑤ 再現が完了しますと、終局している碁の場合は対局結果が表示されます スペース キーを押すと「ご案内」に戻ります。中断した碁の場合には中断した時の状態にすべてが戻り、その時の手番の人の番になります。コンピュータの番の場合には「碁キチくん」が思考を開始します。
- ⑥ 選択によって再現棋譜の順番を表示することができます。

10. 置碁について

「碁キチくん」はこれまで、互先（たがいせん）の対局を目標として開発されてきました。そのため、置碁はあまりうまくありません。特に「碁キチくん」が白を持った場合はダメなようです。しかし、「碁キチくん」は6級から15級報度まで10段階に強さを調節出来るようになっていきますので、なるべく互先で打ちになることをお勧めします。どうしてもという場合や上級者の方が楽しめる為には勿論、置碁も出来るようになっていきます。「ご案内」画面で「対局の設定」を選び、置き石の数などを指示して下さい。

11. マウスのご利用

マウスを利用しますと，着手の入力がより容易に出来るようになります。

1. マウスを使うには

ご案内画面の「初期設定」にて「マウス 使用」を選択し，一度「終了」を選び，はじめからやり直して下さい。

以降より，電源を切ってやり直した場合でもつねに，マウスの利用が可能になります。

2. マウスの使い方

マウスカーソル（指のマーク）を希望の位置へ移動し，左クリックを押して下さい。

右クリックは ESC キーと同じ働きをします。

3. マウスの使用をやめるときは

1 と同じように「初期設定」で「キーボードのみ使用」を選択し，「終了」を選び，はじめからやり直して下さい。

以降より常にキーボードのみの使用となります。

12. 終 わ り に

対局ソフト「碁キチクン・中級(上)」はいかがだったでしょうか。当社では、常に、さらに一層の向上を目指してより強い「碁キチくん」を開発しております。皆様より、ご意見ご希望・アイデアなどございましたら、どんな些細な事でも結構ですので、お便り等頂戴できれば幸いです。

「中級(上)」では残念ながら強すぎてかなわない、という初級者の方には、「碁キチくん・初級(上)」、および「碁キチくん・中級(下)」が発売されておりますのでご利用下さい。また、入門編も発売を予定しております。

今後共、どうか「碁キチくん」をご愛用くださいますよう、切にお願い申し上げます。

13. コマーシャル

	定価	
碁キチくん・入門編	———	開発中
碁キチくん・初級(上)	14,800	発売中
碁キチくん・中級(下)	14,800	発売中
碁キチくん・中級(上)	14,800	発売中
囲碁名局集88年版	7,800	発売中
楽しい詰碁・第一巻	7,800	発売中
楽しい詰碁・第二巻	7,800	発売中
強くなる布石・定石		開発中

この度GAMでは皆様のご要望にお応えしてGAM碁会所を開設することになりました 主な特典といたしましては

1. 「碁キチくん」および「碁キチくん」の会員優待販売
2. パソコン通信によるリモート対局の実施(開発中) など

ご入会ご希望の方は貴方のお待ちの「碁キチくん」および「碁キチくんシリーズ」のアンケートハガキに明記してお送りください。

14. 碁界記録室 プロ碁界

【棋聖戦】（読売新聞）

（第1期は最高棋士決定トーナメント、決勝7番勝負。第2期より挑戦制。本棋戦は、各段優勝戦、最高棋士決定戦の二段階よりなる）

52	藤 沢 秀 行	9 段	4-1	橋 本 宇太郎	9 段
53	藤 沢 秀 行	9 段	4-3	加 藤 正 夫	8 段
54	藤 沢 秀 行	9 段	4-1	石 田 芳 夫	9 段
55	藤 沢 秀 行	9 段	4-1	林 海 峰	9 段
56	藤 沢 秀 行	9 段	4-0	大 竹 英 雄	9 段
57	藤 沢 秀 行	9 段	4-3	林 海 峰	9 段
58	趙 治 勲	9 段	4-3	藤 沢 秀 行	9 段
59	趙 治 勲	9 段	4-2	林 海 峰	9 段
60	趙 治 勲	9 段	4-3	武 宮 正 樹	9 段
61	小 林 光 一	9 段	4-2	趙 治 勲	9 段
62	小 林 光 一	9 段	4-1	小 林 光 一	9 段
63	小 林 光 一	9 段	4-1	加 藤 正 夫	9 段

【名人戦】（朝日新聞）

（第1期は旧名人戦・第14期名人の大竹英雄と挑戦手合7番勝負。第1期はコミ5目。第2期リーグ戦よりコミ5目半となる）

51	大 竹 英 雄	9 段	4-1	石 田 芳 夫	9 段
52	林 海 峰	9 段	4-0	大 竹 英 雄	9 段
53	大 竹 英 雄	9 段	4-2	林 海 峰	9 段
54	大 竹 英 雄	9 段	4-1	坂 田 栄 男	9 段
55	趙 治 勲	8 段	4-1	大 竹 英 雄	9 段

（1無勝負）

56	趙 治 勲	9 段	4-0	加 藤 正 夫	9 段
----	-------	-----	-----	---------	-----

57	趙	治	勲	9段	4-1	大	竹	英	雄	9段	
58	趙	治	勲	9段	4-1	大	竹	英	雄	9段	
59	趙	治	勲	9段	4-3	大	竹	英	雄	9段	
60	小	林	光	一	9段	4-3	趙	治	勲	9段	
61	加	藤	正	夫	9段	4-0	小	林	光	一	9段
62	加	藤	正	夫	9段	4-0	林	海	峰	9段	

【本因坊戦】(毎日新聞)

40	坂	田	栄	寿	9段	4-0	山	部	俊	郎	9段
41	坂	田	栄	寿	9段	4-0	藤	沢	秀	行	9段
42	坂	田	栄	寿	9段	4-1	林		海	峰	8段
43	林		海	峰	9段	4-3	坂	田	栄	寿	9段
44	林		海	峰	9段	4-2	加	藤	正	夫	5段
45	林		海	峰	9段	4-0	坂	田	栄	男	9段
46	石	田	芳	夫	7段	4-2	林		海	峰	9段
47	石	田	秀	芳	7段	4-3	林		海	峰	9段
48	石	田	秀	芳	7段	4-0	林		海	峰	9段
49	石	田	秀	芳	8段	4-3	武	宮	正	樹	7段

(第30期よりコミ5目半になる)

50	石	田	秀	芳	9段	4-3	坂	田	栄	男	9段
51	武	宮	正	樹	8段	4-1	石	田	秀	芳	9段
52	加	藤	正	夫	8段	4-1	武	宮	秀	樹	8段
53	加	藤	剣	正	9段	4-3	石	田	芳	夫	9段
54	加	藤	剣	正	9段	4-1	林		海	峰	9段
55	武	宮	正	樹	9段	4-1	加	藤	剣	正	9段
56	趙		治	勲	9段	4-2	武	宮	正	樹	9段
57	趙		治	勲	9段	4-2	小	林	光	一	9段
58	林		海	峰	9段	4-3	趙		治	勲	9段
59	林		海	峰	9段	4-1	淡	路	修	三	8段
60	武	宮	正	樹	9段	4-1	林		海	峰	9段

61 武 宮 正 樹 9 段 4-1 山 城 宏 9 段

62 武 宮 正 樹 9 段 4-0 山 城 宏 9 段

【十段戦】（サンケイ新聞）

（挑戦手合5番勝負、第1期は決勝5番勝負）

40 高 川 秀 格 9 段 3-1 藤 沢 朋 斎 9 段

41 坂 田 栄 男 9 段 3-1 高 川 秀 格 9 段

43 坂 田 栄 男 9 段 3-2 藤 沢 朋 斎 9 段

43 坂 田 栄 男 9 段 3-1 藤 沢 秀 行 9 段

44 大 竹 英 雄 8 段 3-0 坂 田 栄 男 9 段

46 橋 本 宇 太 郎 9 段 3-2 大 竹 英 雄 9 段

47 坂 田 栄 男 9 段 3-2 橋 本 宇 太 郎 9 段

48 坂 田 栄 男 9 段 3-0 高 木 祥 一 7 段

49 橋 本 昌 二 9 段 3-1 坂 田 栄 男 9 段

50 林 海 峰 9 段 3-0 橋 本 昌 二 9 段

51 加 藤 正 夫 8 段 3-2 林 海 峰 9 段

52 加 藤 正 夫 8 段 3-0 坂 田 栄 男 9 段

53 加 藤 正 夫 9 段 3-1 林 海 峰 9 段

54 加 藤 正 夫 9 段 3-1 橋 本 昌 二 9 段

55 大 竹 英 雄 9 段 3-2 加 藤 正 夫 9 段

56 大 竹 英 雄 9 段 3-0 橋 本 昌 二 9 段

57 趙 治 勲 9 段 3-1 大 竹 英 雄 9 段

58 加 藤 正 夫 9 段 3-2 趙 治 勲 9 段

59 小 林 光 一 9 段 3-2 加 藤 正 夫 9 段

60 小 林 光 一 9 段 3-0 大 竹 英 雄 9 段

61 小 林 光 一 9 段 3-0 武 宮 正 樹 9 段

62 加 藤 正 夫 9 段 3-1 小 林 光 一 9 段

【天元戦】（新聞3社連合）

（第5期まで決勝5番勝負。第6期より挑戦手合5番勝負）

51	藤	沢	秀	行	9段	3-1	大	平	修	三	9段
52	小	林	光	一	7段	3-1	杉	内	雅	男	9段
52	島	村	俊	広	9段	3-1	苑	田	勇	一	8段
53	加	藤	正	夫	9段	3-1	藤	沢	秀	行	9段
54	加	藤	正	夫	9段	3-0	片	岡		聡	5段
55	加	藤	正	夫	9段	3-0	山	部	俊	郎	9段
56	加	藤	正	夫	9段	3-2	小	林	光	一	9段
57	片	岡		聡	7段	3-2	加	藤	正	夫	9段
58	片	岡		聡	7段	3-1	淡	路	修	三	8段
59	石	田	芳	夫	9段	3-1	片	岡		聡	7段
60	小	林	光	一	9段	3-0	石	田	芳	夫	9段
61	小	林	光	一	9段	3-1	苑	田	勇	一	9段
62	趙		治	勲	9段	3-2	小	林	光	一	9段

【王座戦】（日本経済新聞）

（第2期より第15期まで決勝3番勝負。第16期より挑戦手合3番勝負。第32期より5番勝負。第1期は決勝1番勝負。コミ4目半。第3期よりコミ5目半となる）

40	半	田	道	玄	9段	2-0	大	窪	一	玄	8段
41	坂	田	栄	男	9段	2-1	林		海	峰	8段
42	藤	沢	秀	行	9段	2-0	橋	本	昌	二	9段
43	藤	沢	秀	行	9段	2-0	坂	田	栄	男	9段
44	藤	沢	秀	行	9段	2-0	大	竹	英	雄	8段
45	坂	田	栄	男	9段	2-0	藤	沢	秀	行	9段
46	坂	田	栄	男	9段	2-0	橋	本	昌	二	9段
47	坂	田	栄	男	9段	2-1	橋	本	宇	太郎	9段
48	林		海	峰	9段	2-1	坂	田	栄	男	9段
49	石	田	芳	夫	9段	2-1	林		海	峰	9段
50	大	竹	英	雄	9段	2-0	石	田	芳	夫	9段
51	趙		治	勲	7段	2-1	大	竹	英	雄	9段

52	工 藤 紀 夫	9 段	2-0	趙 治 勲	7 段
53	石 田 芳 夫	9 段	2-1	工 藤 紀 夫	9 段
54	加 藤 正 夫	9 段	2-0	石 田 芳 夫	9 段
55	加 藤 正 夫	9 段	2-0	石 田 芳 夫	9 段
56	橋 本 昌 二	9 段	2-1	加 藤 正 夫	9 段
57	加 藤 正 夫	9 段	2-0	橋 本 昌 二	9 段
58	加 藤 正 夫	9 段	2-0	大 竹 英 雄	9 段
59	加 藤 正 夫	9 段	3-0	山 城 宏	8 段
60	加 藤 正 夫	9 段	3-0	小 林 光 一	9 段
61	加 藤 正 夫	9 段	3-1	林 海 峰	9 段
62	加 藤 正 夫	9 段	3-1	趙 治 勲	9 段

【 碁 聖 戦 】（新聞囲碁連盟）

（全日本第1位決定戦より発展。第1期は大竹全日本第1位と碁聖決定5番勝負）

51	加 藤 正 夫	8 段	3-2	大 竹 英 雄	9 段
52	加 藤 正 夫	8 段	3-0	武 宮 正 樹	8 段
53	大 竹 英 雄	9 段	3-1	加 藤 正 夫	9 段
54	趙 治 勲	8 段	3-0	大 竹 英 雄	9 段
55	大 竹 英 雄	9 段	3-1	趙 治 勲	8 段
56	大 竹 英 雄	9 段	3-1	加 藤 正 夫	9 段
57	大 竹 英 雄	9 段	3-2	趙 治 勲	9 段
58	大 竹 英 雄	9 段	3-2	淡 路 修 三	8 段
59	大 竹 英 雄	9 段	3-1	加 藤 正 夫	9 段
60	大 竹 英 雄	9 段	3-1	工 藤 紀 夫	9 段
61	趙 治 勲	9 段	3-0	大 竹 英 雄	9 段
62	加 藤 正 夫	9 段	3-1	趙 治 勲	9 段

【 女 流 本 因 坊 戦 】（共同通信）

（女流選手権戦より発展。第1期は本田女流選手権者との3番勝負。第2期よ

り挑戦手合3番勝負)

57	本	田	幸	子	6段	2-1	小	林	礼	子	6段
58	楠		光	子	6段	2-1	本	田	幸	子	6段
59	本	田	幸	子	6段	2-0	楠		光	子	7段
60	楠		光	子	7段	2-1	本	田	幸	子	6段
61	小	川	誠	子	4段	2-0	楠		光	子	7段
62	楠		光	子	7段	2-1	小	川	誠	子	4段

【早碁選手権戦】(テレビ東京)

(決勝1番勝負、12期より18期まで3番勝負)

44	藤	沢	秀	行	9段		藤	沢	朋	斎	9段	
45	橋	本	宇太郎	9段			大	平	修	三	9段	
46	宮	下	秀	洋	9段		大	藤	沢	朋	斎	9段
47	藤	沢	朋	斎	9段		橋	橋	本	宇太郎	9段	
48	小	林	光	一	6段		藤	沢	朋	斎	9段	
49	大	竹	英	雄	9段		橋	橋	本	昌	二	9段
50	橋	本	昌	二	9段		大	竹	英	雄	9段	
51	林		海	峰	9段		坂	田	栄	男	9段	
51	大	竹	英	雄	9段		工	藤	紀	夫	9段	
52	大	平	修	三	9段		山	部	俊	郎	9段	
53	武	宮	正	樹	9段		藤	沢	秀	行	9段	
55	石	田	芳	夫	9段	2-1	大	竹	英	雄	9段	
56	坂	田	栄	男	9段	2-1	加	藤	正	夫	9段	
57	小	林	光	一	9段	2-1	山	部	俊	郎	9段	
58	石	田	芳	夫	9段	2-0	小	林	光	一	9段	
59	石	田	芳	夫	9段	2-1	小	林	光	一	9段	
60	林		海	峰	9段	2-0	加	藤	正	夫	9段	
61	趙		治	勲	9段	2-1	小	林	光	一	9段	
62	小	林	光	一	9段		趙		治	勲	9段	
62	林		海	峰	9段		石	田	芳	夫	9段	

アマ碁界

（主なアマ棋戦の記録。一般アマ碁界、女流、学生の各優勝者、入賞者の記録）

【世界アマ選手権戦】（日本航空・日本棋院）

54	1	聶 衛 平（中国）	1	馬 曉 春（中国）
	2	陳 祖 德（中国）	2	三 浦 浩（日本）
	3	陳 嘉 銳（中国）	58 3	今 村 文 明（日本）
	4	村 上 文 祥（日本）	4	李 揚（中国）
55	1	今 村 文 明（日本）	5	金 哲 中（韓国）
	2	陳 嘉 銳（中国）	1	王 群（中国）
	3	安 永 一（日本）	2	劉 昌 赫（韓国）
	4	劉 小 光（中国）	59 3	平 田 博 則（日本）
	5	小 森 祥 嗣（日本）	4	シュレンパー（オランダ）
	6	韓 建 錫（韓国）	5	マクファディアン（イギリス）
56	1	震 中（中国）	1	汪 見 虹（中国）
	2	馬 曉 春（中国）	2	陳 嘉 銳（ホンコン）
	3	村 上 文 祥（日本）	60 3	菊 池 康 郎（日本）
	4	朴 相 （韓国）	4	彭 景 華（中華台北）
	5	劉 小 光（中国）	5	C ・ ヒ ュ ー（アメリカ）
57	1	曹 大 元（中国）	1	陳 嘉 銳（香港）
	2	楊 晋 華（中国）	2	菊 池 康 郎（日本）
	3	平 田 博 則（日本）	61 3	宋 雪 林（中国）
	4	金 哲 中（韓国）	4	金 哲 中（韓国）
	5	アギラール（アルゼンチン）	5	陳 明 進（中華台北）

- 1 今 村 文 明 (日 本)
 2 斌 (中 国)
 62 3 李 寬 哲 (韓 国)
 4 曾 炳 輝 (ホンコン)
 5 J ・ チ ョ イ (カナダ)

【アマ本因坊戦】(毎日新聞)

- | | | | | | |
|----|--|----|--|----|--|
| 40 | 1 菊 池 康 郎
2 原 田 実
3 平 田 博 則
4 吉 田 英 紀 | 45 | 1 鳴 海 直
2 山 田 量 滋
3 二 口 外 義
4 竹 内 一 雄 | 50 | 1 田 口 哲 朗
2 今 村 文 明
3 青 木 義 生
4 角 田 命 |
| 41 | 1 菊 池 康 郎
2 岩 田 一
3 竹 原 金太郎
4 綱 川 尚 広 | 46 | 1 三 浦 浩
2 田 中 靖 久
3 田 口 哲 朗
4 久 保 恒 | 51 | 1 村 上 文 祥
2 三 浦 浩 明
3 今 村 文 明
4 菊 池 康 郎 |
| 42 | 1 村 上 文 祥
2 原 田 実
3 矢 崎 暢 三
4 平 田 博 則 | 47 | 1 菊 池 康 郎
2 三 浦 浩
3 今 村 文 明
4 豊 田 洸 夫 | 52 | 1 菊 池 康 郎
2 村 上 文 祥
3 三 浦 浩 昇
4 石 倉 |
| 43 | 1 原 田 実
2 笹 田 惟 之
3 村 上 文 祥
4 鳴 海 直 | 48 | 1 菊 池 康 郎
2 竹 内 一 雄
3 吉 村 正 之
4 田 中 正 人 | 53 | 1 村 上 文 祥
2 平 田 博 則
3 三 浦 浩 栄
4 金 沢 盛 |
| 44 | 1 菊 池 康 郎
2 竹 原 金太郎
3 鳴 海 直
4 赤 松 正 弘 | 49 | 1 三 浦 浩
2 菊 池 康 郎
3 原 田 実
4 平 田 博 則 | 54 | 1 三 浦 浩
2 吉 田 晃
3 山 田 量 滋
4 森 崎 俊 充 |

55	1	三	浦	浩	58	1	菊	池	康	郎	61	1	平	田	博	則		
	2	今	村	文		明	2	島	田	義		邦	2	村	上	文	祥	
	3	菊	池	康		郎	3	村	上	文		祥	3	三	浦	浩		
	4	寺	田			卓	4	平	田	博		則	4	原	田	実		
56	1	村	上	文	祥	59	1	菊	池	康	郎	62	1	中	園	清	三	
	2	笠	原	洋	一		郎	2	村	上	文		祥	2	村	上	文	祥
	3	菊	池	康	郎		3	原	田		実		3	菊	池	康	郎	
	4	金	沢	盛	栄		4	鳴	海		直		4	青	木	英	明	
57	1	菊	池	康	郎	60	1	中	園	清	三							
	2	三	浦		浩		2	竹	内	一	雄							
	3	唐	木	田	憲		嗣	3	菊	池	康	郎						
	4	島	田	義	邦		4	村	上	文	祥							

以上の記録は、日本棋院発行の「棋道囲碁年鑑」1988を参考とさせて頂きました。

